

## 地域づくり提案事業 成果指標設定調書

### 【成果指標の設定】

成果指標設定年度 21 年度

市町村名	富士見市			
提案事業名	活気あふれる商店街づくり事業			
事業期間	21 年度	～	21 年度	
事業の必要性、目的	地域特性を生かした商業環境の形成と集積を図るため、商業者等と連携し活気ある商店街づくりが求められているが、国内経済状況の急激な悪化から消費マインドは冷え込んでいる。そのため、定額給付金の給付にあわせて商店街の活性化と消費者の購買意欲を促進し、地域経済の活性化を図るため、各種商業活性化事業に加えてプレミアム付き商品券を発行する。			
成果指標	(成果を検証する指標) プレミアム付き商品券利用期間中の月平均売上額の増減			
	(成果検証の具体的な方法) プレミアム付き商品券の利用取扱全店に対してアンケートを実施し、商品券の利用期間前月(平成21年5月)と利用期間中の月平均売上額の増減について調査する。			
	(上記の指標を設定した理由) プレミアム付き商品券を契機とする売上額を利用期間外の売上額と比較することにより、地域経済の活性化に寄与しているかを検証できるため。			
	(成果の目標値)			
	現状値 ( 年 月現在)	-	目標値 (21年9月時点)	平均売上額増加店舗2割
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)	-	稼働率(目標)(%)	-
住民への公表方法及び特記事項	市のホームページにおいて公表する。また、消費者アンケートによる市民の満足度についても公表を予定している。			

### 【成果指標と構成事業の関連性】

平成21年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① プレミアム付き商品券発行事業 <small>間接補</small>	消費者の購買意欲を拡大して集客と売上増を図り、地域経済と商店街の活性化に繋がるよう補助をする。	114,000 (14,000)
② 商業活性化ビジョン推進事業 <small>ソフト</small>	商業活性化ビジョンに基づいた事業を効果的に進めていくとともに、商業を取り巻く環境の変化に対応するため平成16年に策定したビジョンを検証し、地域の活性化を図る。	11
③ 商業活性化研究会支援事業 <small>間接補</small>	市の知られざる味覚や商品を広めるため、若手商業グループ中心の研究会が実施する「一店逸品運動」を支援することによって集客効果を上げる。	1,500 (500)
④ 商店街活性化推進事業 <small>間接補</small>	夏祭りや商店会独自のホームページ作成などを通して、情報の発信や地域コミュニティの連携を進め、地域全体の活性化につなげる。	8,031 (1,799)
⑤ <small>ハードソフト実行委間接補</small>		
⑥ <small>ハードソフト実行委間接補</small>		
<b>合計</b>		<b>123,542 (16,310)</b>

### 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	定額給付金申請書に商品券案内チラシを同封するとともに、広報ふじみ(5月号)や市ホームページに案内文を掲載し、市民への周知を図る。また、利用取扱店を拡大するため、商工会員及び商店会連合会員に利用取扱店募集文書を郵送し、広報ふじみや市ホームページに加盟店募集のお知らせを掲載する。
成果指標の達成見込み	商工会と商店会連合会が「街とくらしの元気をつくる!」ため連携協力して取組み、商品券利用取扱店の拡充や市民へお買い得感をアピールすることにより、目標達成を目指す。